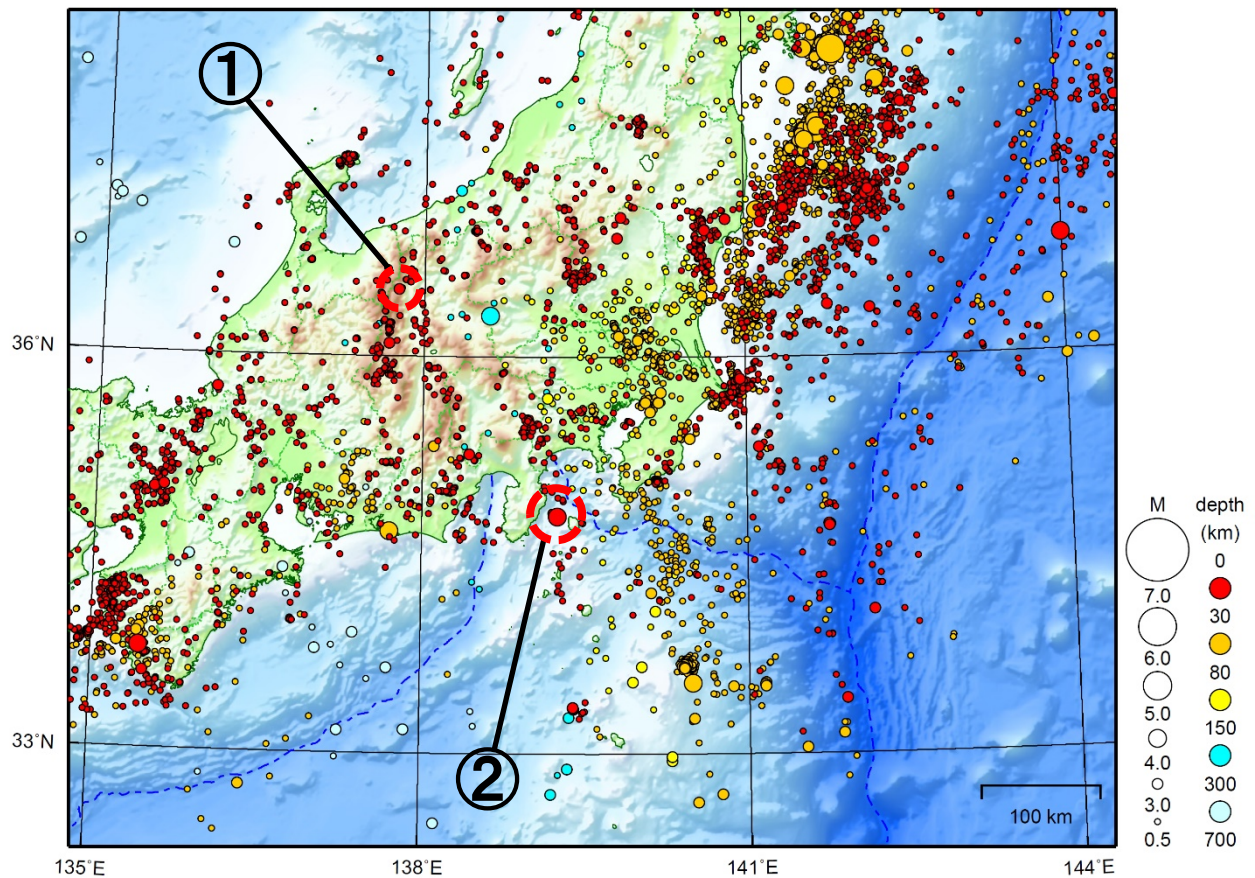


関東・中部地方

2021/04/01 00:00 ~ 2021/04/30 24:00



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

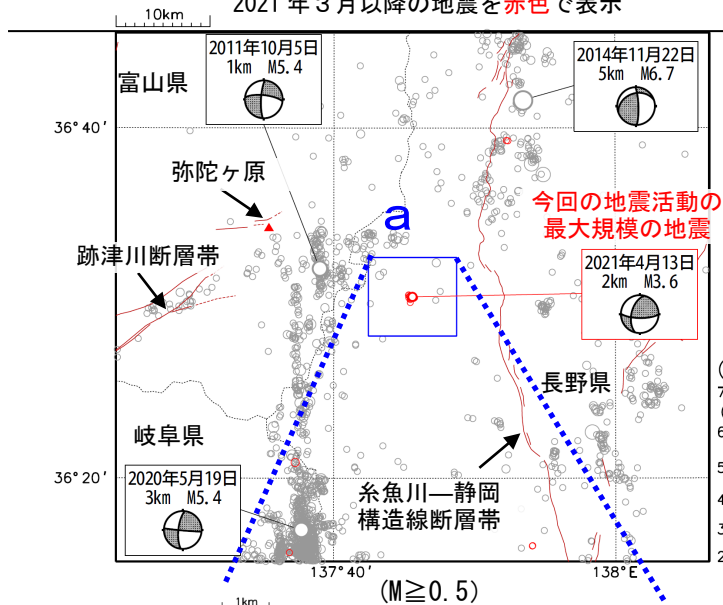
- ① 長野県北部では4月中に最大震度1以上を観測した地震が15回（最大震度3：1回、最大震度2：5回、最大震度1：9回）発生した。
- ② 伊豆大島近海では4月中に最大震度1以上を観測した地震が18回（最大震度3：3回、最大震度2：5回、最大震度1：10回）発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

長野県北部の地震活動

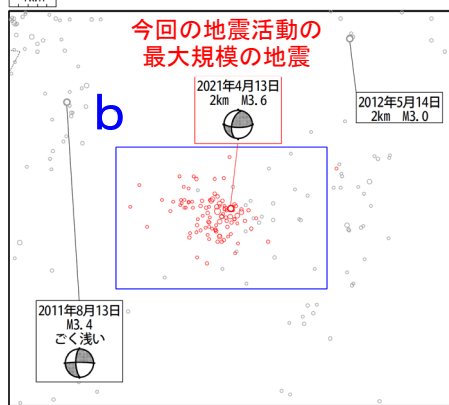
震央分布図
(1997年10月1日～2021年4月30日、
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)
2021年3月以降の地震を赤色で表示



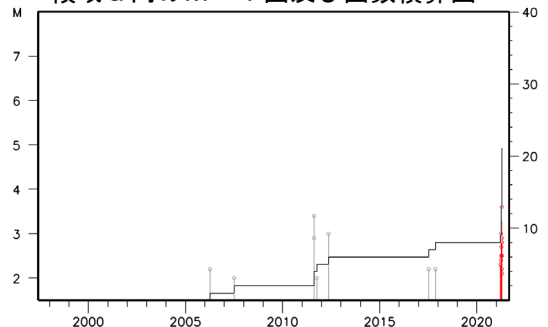
2021年3月21日から4月18日にかけて長野県北部の領域bで震度1以上を観測する地震が、3月中は5回 (最大震度2:3回、最大震度1:2回)、4月中は15回 (最大震度3:1回、最大震度2:5回、最大震度1:9回) 発生した。いずれの地震も地殻内で発生した。このうち最大規模の地震は、4月13日22時53分に深さ2kmで発生したM3.6の地震 (最大震度3) である。この地震の発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域a) ではM2.0以上の地震が時々発生している。なお、2011年10月5日にはM5.4の地震 (最大震度3) が、領域aの西側で発生している。

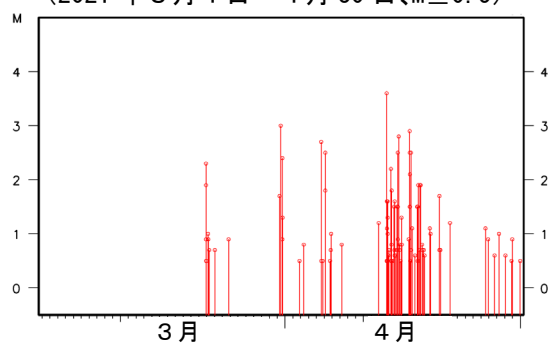
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) ではM5.0以上の地震が時々発生している。2014年11月22日にはM6.7の地震 (最大震度6弱) が発生しており、負傷者46人、住家全壊77棟などの被害を生じた (総務省消防庁による)。



領域a内のM-T図及び回数積算図

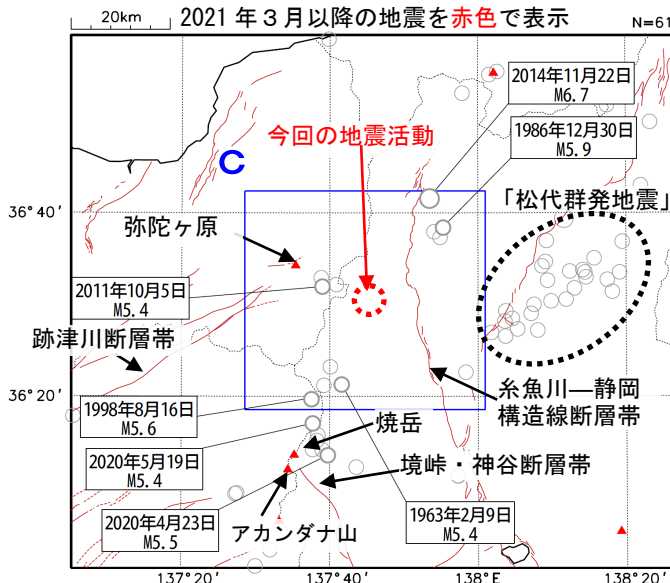


領域b内のM-T図
(2021年3月1日～4月30日、 $M \geq 0.5$)



領域c内のM-T図

震央分布図
(1919年1月1日～2021年4月30日、
深さ0～50km、 $M \geq 5.0$)
2021年3月以降の地震を赤色で表示

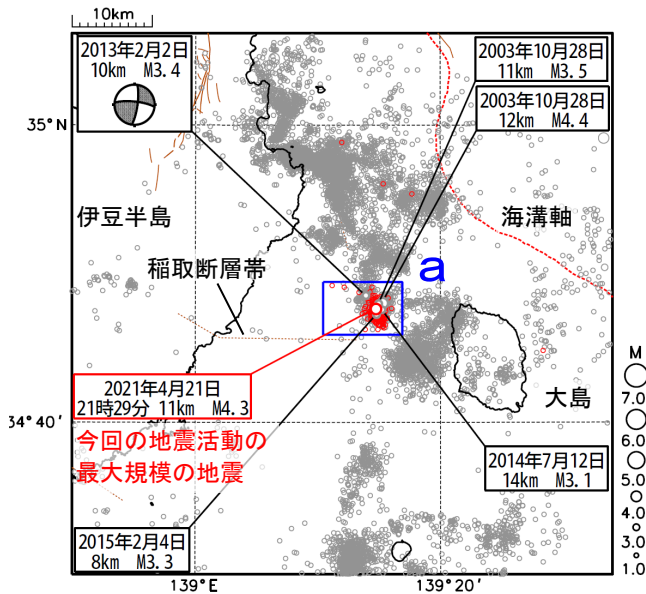


震央分布図中の▲は活火山を示す。

茶線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

伊豆大島近海の地震活動

震央分布図
(1997年10月1日～2021年4月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 1.0$)
2021年4月1日以降の地震を赤色で表示

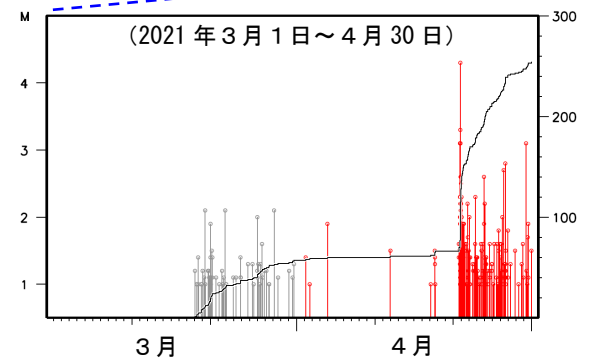
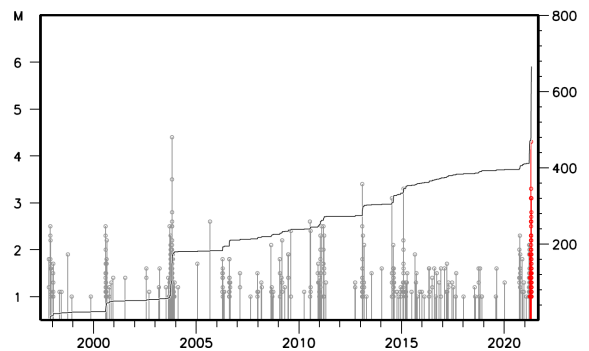


震央分布図中の茶色の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を、赤色の破線は海溝軸を示す。

2021年3月18日から伊豆大島近海(領域a)で地震活動が活発になり、震度1以上を観測する地震が、3月中は1回(22日に最大震度1)、4月中は18回(最大震度3:3回、最大震度2:5回、最大震度1:10回)発生した。いずれの地震も、フィリピン海プレートの地殻内で発生した。このうち最大規模の地震は、4月21日21時29分に深さ11kmで発生した $M4.3$ の地震(最大震度3)である。

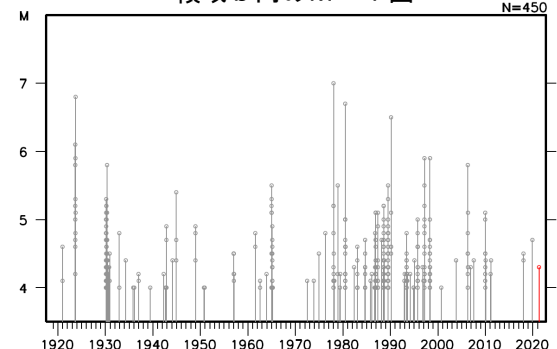
1997年10月以降の活動をみると、領域aでこれまでに $M4.0$ 以上の地震は、2003年10月28日に発生した $M4.4$ の地震(最大震度3)のみである。

領域a内のM-T図及び回数積算図

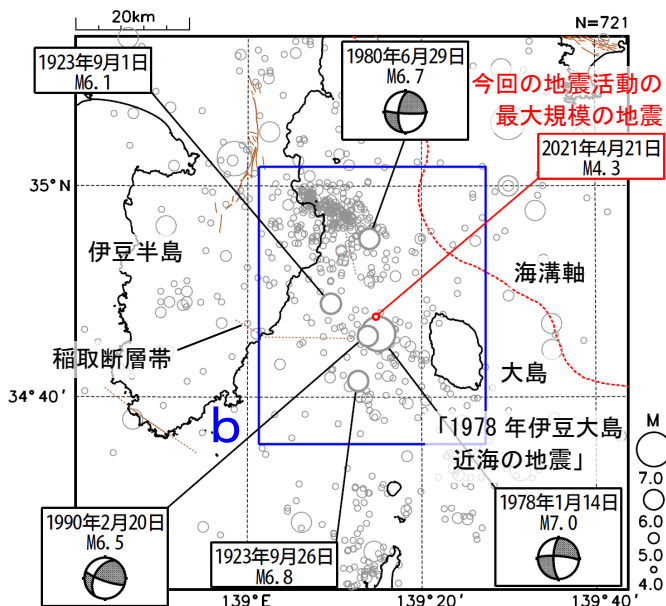


1919年以降の活動をみると、今回の地震の活動域の周辺(領域b)では、1978年1月14日に $M7.0$ の地震(最大震度5、「1978年伊豆大島近海の地震」)が発生し、死者25人、負傷者211人、住家全壊96棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。また、この地震により、伊豆大島岡田で70cm(全振幅)の津波を観測した。

領域b内のM-T図



震央分布図
(1919年1月1日～2021年4月30日、
深さ0～50km、 $M \geq 4.0$)
2021年4月1日以降の地震を赤色で表示



震央分布図中の茶色の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を、赤色の破線は海溝軸を示す。